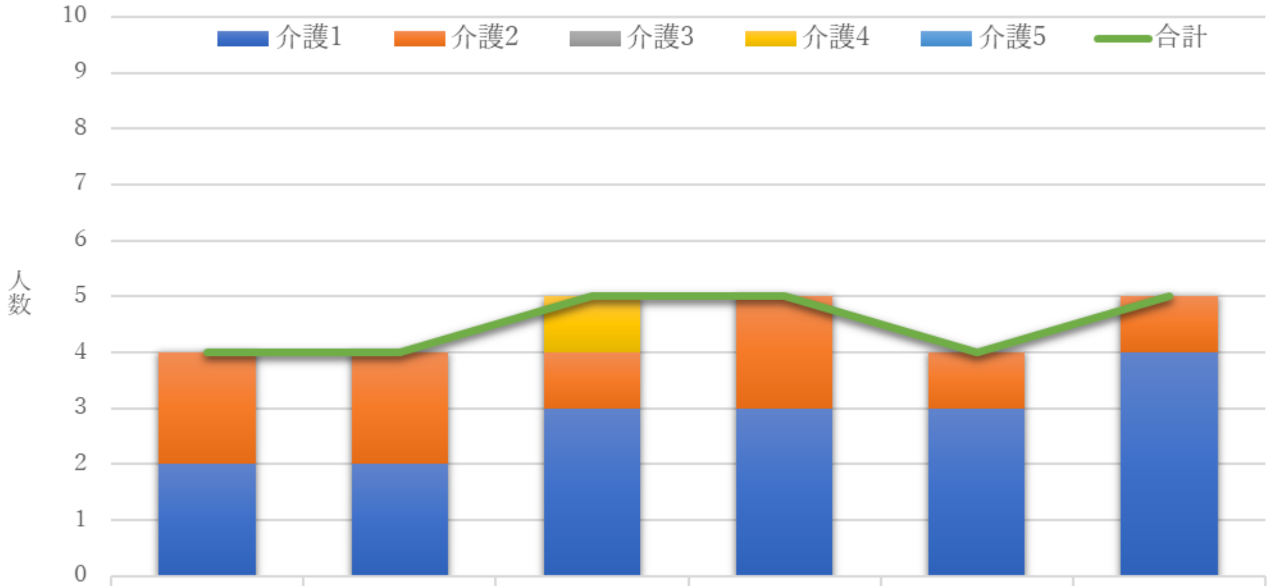
会　議　録

会議名：2022 年度　第 1 回介護・医療連携推進会議	
場　所：新型コロナウィルス感染拡大予防に伴い、書類送付にて実施	
日　時：2022 年 8 月 26 日資料送付	
出席者：冠・大塚地域包括支援センター　H 様、ご利用者ご家族　N 様 欠席者：いこいの森訪問看護ステーション様、竹ノ内地域住民代表　O 様	
記録者：福田	司会者：なし(書面開催の為)

Ⅰ.　実績報告

2022 年 1 月～6 月　利用者・月別・介護度別推移表



	1月	2月	3月	4月	5月	6月
介護5	0	0	0	0	0	0
介護4	0	0	1	0	0	0
介護3	0	0	0	0	0	0
介護2	2	2	1	2	1	1
介護1	2	2	3	3	3	4
合計	4	4	5	5	4	5

2022年1月～6月　利用者数

同一建物減算対象

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
要介護1	2	2	3	3	3	3
要介護2	1	1	0	1	0	0
要介護3	0	0	0	0	0	0
要介護4	0	0	1	0	0	0
要介護5	0	0	0	0	0	0
合　計	3	3	4	4	3	3

同一建物減算対象外

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
要介護1	0	0	0	0	0	1
要介護2	1	1	1	1	1	1
要介護3	0	0	0	0	0	0
要介護4	0	0	0	0	0	0
要介護5	0	0	0	0	0	0
合　計	1	1	1	1	1	2

前年度後期よりスタッフの配置の関係で、利用者数を増やすことが出来ず現状の方のサービス、スタッフの資質の向上に努めていました。新年度からは、サ高住専従スタッフを配置することで外部利用者へのサービス提供に向け準備を行っていました。
2022.3月には、利用者の体調不良の悪化でADLも急速に衰えたことで入院され、随時対応で支援を手厚く行いましたが、サービスの終了となりました。

サービスの提供状況（同一建物減算対象）2022.1～2022.6まで

〇利用者　A　要介護　1　女性　デイ3回/週　　定期訪問：食事誘導・服薬・生活支援

月	1	2	3	4	5	6	随時事由
定期訪問	72	87	97	98	99	98	5月　時間変更・QOL支援
随時訪問	0	0	0	0	3	0	

※3月よりサ高住イベント参加の声掛けに定期訪問が増えています。

〇利用者　B　要介護　1　女性　デイ3回/週　　定期訪問：食事誘導・生活支援

月	1	2	3	4	5	6	随時事由
定期訪問	72	72	93	91	93	86	1～6月 体調不良デイ休みによる追加
随時訪問	1	1	0	0	3	1	

※3月よりサ高住イベント参加の声掛けに定期訪問が増えています。

〇利用者　C　要介護　1　女性　デイ１回/週　　　定期訪問：食事誘導・服薬

月	1	2	3	4	5	6	随時事由
定期訪問	42	46	60	61	64	41	2~5月 体調不良デイ休みによる追加 ４月　緊急対応 ６月　送り出し・発熱・時間変更
随時訪問	0	1	5	5	4	3	

※緊急対応～転倒による怪我

〇利用者　D　要介護　2　女性　デイ２回/週　　　定期訪問：食事誘導・服薬・生活支援

月	1	2	3	4	5	6	随時事由
定期訪問	65	69	67				３月　排泄介助
随時訪問	0	0	3				

※2 月後半から体調不良のため定期排泄サービスを追加する。
３月は定期追加するも体調不良の悪化の為、随時でも対応するが入院となりサービスの終了となる。

サービスの提供状況（同一建物減算対象外）2022.1～2022.6 まで
〇利用者　E　要介護　2　男性　デイ０回/週　　　定期訪問：服薬・生活支援・外出支援

月	1	2	3	4	5	6	随時事由
定期訪問	90	82	90	86	101	120	１月　緊急対応 ２月　外出介助 4、５月通信機器の不具合、汚染
随時訪問	1	1	0	2	2	1	

※緊急対応～転倒及び５月初旬より白内障の手術に向けての点眼の開始に伴い定期訪問の追加

〇利用者　F　要介護　1　女性　デイ２回/週　　　定期訪問：服薬・水分促し・外出及び生活支援

月	1	2	3	4	5	6	随時事由
定期訪問	0	0	0	0	0	16	
随時訪問	0	0	0	0	0	0	

※6/24 よりサービス開始

2022 年１月～6 月までの相談ケース

主な相談内容	
排泄	2
転倒	0
服薬	2
認知症による生活全般の心配	2
家族が入院する間の短期利用	0
ADL の低下	0
夜間訪問について	1
	7

●排泄

過去にご利用のあった要介護５の方。現在施設入所されているが、ご自宅に１ケ月くらい帰宅させたいとのご家族様の要望あり。その間の、オムツ交換など排泄介助の依頼であった。
また、ご高齢のご主人様が奥様を介護されている老々介護世帯より、オムツ交換と入浴のご依頼あり。今後、ますます老々介護の世帯が増えていく中、排泄や入浴の介助はとても負担の大きなものであり、１日複数回のサービスや、急な随時対応が可能である定期巡回は、需要が増えていくのではないかと思われる。

●転倒

今回転倒の不安によるご相談はなかったが、ご利用者様誰しも転倒のリスクはある為、過去にはそのようなニーズは何度も承っている。実際ご利用中にも、転倒による随時訪問の要請もあり、日中・夜間に関わらずできるだけ早く駆け付けるなど、定期巡回のメリットを活かすことができた。

●服薬

服薬に関するご相談の多くは、認知症による物忘れから、正しく服用できない方のついての内容であった。１日複数回の訪問が可能である定期巡回は、毎食後の服用を確実に行うために、決められた時間に訪問し、ヘルパーによる服薬介助または、服用後の確認を行っている。遠方にお住いのご家族様にも、安心して頂けている。

●夜間訪問について

意外に需要は多いものの、基本営業時間外となる為、必要時は随時訪問とさせて頂いている。ご利用者にとって、必ずしも必要なサービスであれば充分検討した上で、定期に組みこむことも不可能ではない。
ご家族様が同居であっても、在宅生活を送るにあたって、夜間の介護には多職種の援助がなければ、実際の所難しいことが多いのが現状である。

●その他

生活支援（掃除・洗濯）や、認知症を患っておられる方や要介護の方には日常の支援が必要な場面が多く、サービス内容や時間帯など、ご利用者に応じて柔軟なサービス提供ができる事で、安心した在宅生活を送ることができるきっかけになると思われる。

なぜ新規契約に繋がらなかったのか？

理由	
ケアマネより折り返しなし	３
介護サービス拒否	０
入院	０
遠距離	０
他サービス利用	０
現サービス継続	０
	３

※ご相談をお受けした段階で、「これから定期巡回のご利用を提案しようと思っている」「ご家族様は、まだ何もご存じない」「どのサービスをつかうのが良いのか、検討中である」など、後の返答をお待ちする場合が多いが、折り返しの返答なく終了することが、度々あるように思われる。

Ⅱ. 今後の課題

- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの普及
  引き続き、営業やパンフレット送付等による周知活動など行なっている。以前お世話になった事業所様や、初めてのご依頼を受ける事業所様もおられ、少しずつではあるが、認知度も高まりつつあるように感じられるが、エリアもヘルパーの移動時間等考慮すると、お受けできない場所のご相談もあり、今後の課題の１つとなっている。

- ご希望サービス時間帯の重複
  服薬介助の依頼に最も課題であるのが、”ご希望サービス時間帯の重複”である。
  以前からご契約されている方々のサービス時間は、すでに固定されているために新規のご依頼の方のご希望時間に添えない現状もある。朝・昼・夕の食事時間帯はほぼ重なっており、新規を受け入れる際の調整が難しい。

Ⅲ. 取り組み内容についてのご要望ご助言

- 冠・大塚地域包括支援センター
  いつもお世話になっています。このサービスはスケジュール管理や新規受付の際に時間等で非常に苦労されていると思います。また、ケアマネジャーさんからの依頼についてはケアマネジャーさんもこのサービス内容について熟知されている場合は少なく、利用者・家族様に説明しきれていないと思います。コロナが終息しましたら、是非、勉強会等開催していただければ幸いです。今後もよろしくお願いします。
  ⇒ご意見有難うございます。おっしゃる通り、サービス内容を熟知されている方はまだまだ少ないです。是非、定期巡回・随時対応型訪問介護看護についての勉強会等を開催させていただき、どうしたら多くの方にこのサービスを知っていただけるのかご意見をいただけると有難いです。今後もよろしくお願い致し

ます。

- ご利用者ご家族　N 様

いつもありがとうございます。いつも、部屋で傾聴に努めて下さり、また、夜の遅い時間でも電話に出て下さるので、本人（家族としても）がとても助かっております。母のようにヘルパーさんに用事をしていただくことに抵抗のある高齢者の場合、時間をかけて少しずつさりげなく手をさしのべて下さる定期巡回さんという形のヘルパーさんが居て下さり、本当に助かります。メンバーさんが入れ替わらないことも本人にとって安心の種になっているようです。母に関する苦労については表現が難しいのですが、いつも本当によくして下さっていて感謝です。ありがとうございます。

⇒ご意見有難うございます。定期巡回・随時対応型訪問介護看護は普通の訪問介護とは違い、安否確認だけの５分サービスが可能となります。ですので、短いサービスから始め、慣れてこられたら徐々にサービス回数やサービス時間を増やしていくことができます。お母様にはこのサービスが適していたようで、とても嬉しく思います。今後ともよろしくお願い致します。